

**令和7年度予算審査特別委員会**

**(令和8年度一般会計予算)**

**指摘・要望事項**

**(議会全体の合意事項分)**

**流山市議会**

(安心・安全で快適に暮らせるまち)

(1) 通学路合同点検で要望されている横断歩道について、設置実現に向け、必要な働きかけをされたい。

(生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち)

(1) 受動喫煙防止対策助成金に対しては、申請実績が低い要因を詳細に研究・分析し、周知方法の改善等により申請を増やす努力をされたい。

(2) 健康ポイント事業については、自主的な健康づくりの意識づけを行うために市民に広く周知を図られたい。

(3) 夜間小児救急をはじめ、救急医療の持続的な体制確保については、本市のみで完結できる問題ではないことから、補助金や負担金の投入や人的支援も視野に入れ近隣市と連携することにより、体制確保に努められたい。

(4) 救急医療体制について、維持・充実を図るため、市内の救急医療機関における固定費等の実態把握に努め、必要な措置を図られたい。

(5) 带状疱疹ワクチンの任意予防接種については、対象者への周知とともに効果や接種方法等についてもきめ細やかな周知を図られたい。

(良質な住環境のなかで暮らせるまち)

(1) 喫煙所の設置については民間事業者との協議を進めるとともに、路上喫煙等指導員の必要な人員を早急に確保して指導や啓発に努め、路上喫煙をなくすための持続可能な体制を構築されたい。

(2) 流山市スズメバチ駆除費助成金については、市民の安全確保に直結する事業であるため、申請者数に対して予算の不足が生じないように予算額を増額されたい。

(3) 真夏の酷暑から市民の命を守るため、涼み処の取組については、利用施設のさらなる拡充及び周知の強化を図り、誰もが安心して利用できる体制の整備を進められたい。

- (4) クリーンセンター事務管理事業について、市民が使いやすい指定ごみ袋の規格を増やすことを検討されたい。
- (5) 高齢化が進展しているため、交通不便地域について、交通政策の充実に向け、伴走体制を強化されたい。
- (6) 酷暑により深刻化することが予想される倒木や落枝対策に対し、効果的な予防保全について情報収集、試行を行われたい。
- (7) 耐震改修補助と断熱改修補助の組み合わせについては、その概念と効果を広く市民に理解されるよう、広報を強化されたい。

(誰もが自分らしく暮らせるまち)

- (1) 個別避難計画の作成に当たり、福祉部門と防災部門との連携を一層強化し、ひなんさんぽ等を通じてより実効性を高めた計画とされたい。
- (2) 民生委員・児童委員のタブレット活用に当たっては、操作への不安を解消できるよう、習熟度に応じた丁寧な研修を実施されたい。
- (3) 障害者就労支援センター運営事業のチャレンジオフィスながれやまについては、一般就労に結びつけるための支援策をより一層充実されたい。
- (4) 障害福祉事業所等のケアワーカーについて、処遇の実態把握に努め、必要な処遇改善を図られたい。
- (5) やさしいお店認定事業については、制度の周知とともに合理的配慮についても広く周知啓発を図り、雇用環境の更なる充実を図られたい。

(子どもをみんなで育むまち)

- (1) 引き続き学校プールを使用する小学校における教員の負担軽減について確実に実施されたい。
- (2) 特別支援教育推進事業については、障害等に対する専門的な知識を持つ教員の育成や、外部専門家との連携強化を図られたい。

- (3) フリースクールに通う児童生徒の保護者に対し、授業料等の負担軽減に向けた補助制度の早期実施を図られたい。
- (4) フリースクール助成については、千葉県が行う補助に加えて上乗せ補助を実施されたい。
- (5) 深刻ないじめ事案については、学校・教育委員会・関係機関との初動段階からのスムーズな連携体制を整えるとともに、加害児童生徒の加害行動の背景にある心理的要因にアプローチする、心理教育的介入プログラムの研究を行われたい。
- (6) 夏休みこども教室については、こどもたちが安全かつ安心して利用できる環境整備に努めるとともに、配慮が必要なこどもの受け入れ体制についても十分な対応策を講じられたい。
- (7) 若者まちづくりプロジェクトの提案を、制度的に継続して市政に反映し、確実にフィードバックする仕組みの構築を図られたい。

(体系外)

- (1) 行政課題の高度化に対応するため、専門的なスキルを有する市職員の確保及び育成をさらに拡充されたい。
- (2) 職員のさらなるO Aスキルの確実な向上に向け、研修プログラム等の取組を強化されたい。
- (3) すべての部署において事務所衛生基準規則に定める一人当たり執務スペース約1.4坪(約4.8㎡)を確実に確保するよう着手されたい。
- (4) 公共施設における詳細診断について、実施計画に位置付けるとともに、実施するための予算措置をされたい。
- (5) 労働条件審査については、各担当課が制度の趣旨を十分に理解した上で、実効性のある審査を計画的に進められたい。
- (6) 市制施行60周年事業においては、千葉県知事の招へいが可能となるよう尽力されたい。
- (7) ホームページを見やすく分かりやすいものとするとともに、YouTube等のSNS活用の強化を図り、市民に対するさらに分かりやすい情報提供を積極的に推進されたい。